2018WTS 横浜大会ラン運営マニュアル

チーフＴＯ　中丸 明寛

2018/5/6

Ⅰ．2017 年からの運営変更点

・変更点なし。

＜参考＞2016 年→2017 年の変更点（2018 年も継続）

1.山下埠頭エリア内のランコースが、全コース対面通行化。
2.特別対応対象の「セレクトサービスエントリー」該当者への対応。

Ⅱ．タイムスケジュール

1. ＴＯ、審判員集合時間

・５：３０　　集合(競技団体テント横入口)
・５：３５～　　各パート別打ち合わせ／配置

2. スタート時間

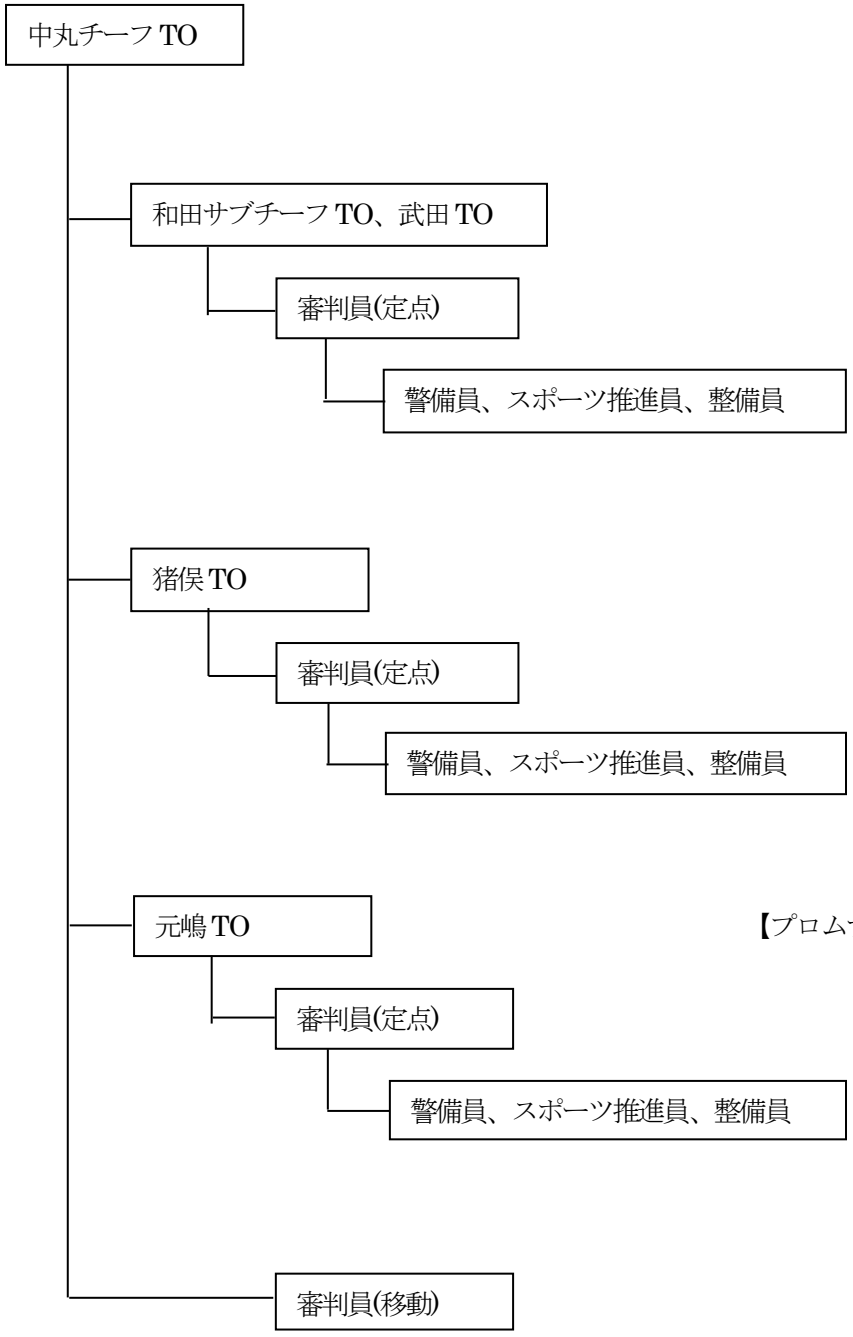
ｸﾞﾙｰﾌﾟ	ウエーブ	スイム受付	スタート	カテゴリー	ﾚｰｽNo.
			7:00	セレモニー（エイジパラ）	
パラ	TRI	6:45～7:00	7:15		11～75
			7:45	セレモニー（一般・リレー）	
A	1	7:20～7:45	8:00	スタンダード男子 ～34 歳	1001～1166
	2		8:05	スタンダード男子 35～39 歳	2001～2136
	3		8:10	スタンダード男子 50～54 歳	3001～3158
B	4	8:20～8:35	9:00	スタンダード男子 40～49 歳①	4001～4142
	5		9:05	スタンダード男子 40～49 歳②	5001～5142
	6		9:10	スタンダード男子 40～49 歳③	6001～6141
C	7	9:20～9:35	10:00	スタンダード男子 55 歳～	7001～7166
	8		10:05	スタンダード女子 40 歳～	8001～8122
	9		10:10	スタンダード女子　～39 歳 リレー	9001～9065 9101～9313
D ｽﾌﾟﾘﾝﾄ	10	10:20～10:35	11:00	スプリント男子　～39 歳	101～158
	11		11:05	スプリント男子 40～44 歳	201～237
	12		11:10	スプリント男子 45～49 歳	301～346
	13		11:15	スプリント男子 50 歳～	401～507
	14		11:20	スプリント女子	601～651

3. 競技スケジュール

スケジュール	選手競技時間	
	先頭	最後尾
◎交通規制開始	7:00	
コース設営	7:00～7:35（バイクスタートまでに公道設営）	
スイムスタート	7:15	11:20
スイムフィニッシュ バイクスタート	(7:35)	11:45
バイクフィニッシュ ランスタート	(8:35)	12:45
（トップフィニッシュ）	(9:15)	―
バイクコース撤収	12:30～12:45	
◎交通規制解除	13:00	
ラン最終フィニッシュ	―	13:55

Ⅲ. 体制

1. 体制図



チーフＴＯ/サブチーフＴＯ一覧

No.	ポイント	役割/ポイント	氏名	フリガナ	所属	無線	備考
1	C	全体統括	中丸　明寛	ナカマルアキヒロ	神奈川	○	
2	サブC	山下公園エリア	和田　桂子	ワダケイコ	神奈川	○	
3	サブC	山下埠頭	猪俣　位	イノマタタダシ	神奈川	○	
4	サブC	ﾌﾟﾛﾑﾅｰﾄﾞ&象の鼻エリア	元嶋　民夫	モトジマタミオ	神奈川	○	
5	サブC	山下公園エリア(バラ園)	武田　広明	タケダコウメイ	神奈川	○	

2. 審判員一覧および担当エリア

No.	ﾎﾟｲﾝﾄ	ポイント/説明	氏名	フリガナ	所属	担当チーフ	無線	備考
6	A1	公園南入口～山下埠頭入口	石戸　勝宏	イシドカツヒロ	千葉	和田/武田		
7	A1	公園南入口～山下埠頭入口	佐藤　元子	サトウモトコ	東京	和田/武田		
8	A1	山下公園通り側	大塚　邦幸	オオツカクニユキ	東京	和田/武田		
9	A2	ﾗﾝｽﾀｰﾄ～公園南入口	塩沢　孝子	シオザワタカコ	東京	和田/武田		
10	A2	ﾗﾝｽﾀｰﾄ～公園南入口	菅谷　英明	スガヤヒデアキ	東京	和田/武田		
11	A3	ﾊﾞﾗ園横断①（通り側）	尾坂　雅康	オサカマサヤス	東京	和田/武田		
12	A3	ﾊﾞﾗ園横断①（通り側）	鈴木　真菜美	スズキマナミ	宮城	和田/武田		
13	A3	ﾊﾞﾗ園横断②（公園入口）	小林　千枝	コバヤシチエ	東京	和田/武田		
14	A3	ﾊﾞﾗ園横断②（公園入口）	西野　祐紀	ニシノユキ	東京	和田/武田		
15	A3	ﾊﾞﾗ園横断③（海側）	宮本　秀樹	ミヤモトヒデキ	東京	和田/武田		
16	A3	ﾊﾞﾗ園横断③（海側）	堀内　康浩	ホリウチヤスヒロ	東京	和田/武田		
17	A3	ﾊﾞﾗ園横断④（海側）	加納　武明	カノウタケアキ	東京	和田/武田		
18	A3	ﾊﾞﾗ園横断④（海側）	西村　勇	ニシムライサム	埼玉	和田/武田		
19	A3	ﾄﾗﾝｼﾞｼｮﾝ入口横断	片倉　亜矢	カタクラアヤ	東京	和田/武田		(*2)
20	A3	ﾄﾗﾝｼﾞｼｮﾝ入口横断	片倉　義之	カタクラヨシユキ	東京	和田/武田		(*2)
21	A3	ﾄﾗﾝｼﾞｼｮﾝ入口横断	榊　敏正	サカキトシマサ	埼玉	和田/武田		(*2)
22	A3	ﾄﾗﾝｼﾞｼｮﾝ入口横断	高田　洋子	タカダヨウコ	東京	和田/武田		(*2)
23	A3	ﾗﾝ・ｽﾀｰﾄ	花山　寛	ハナヤマヒロシ	宮城	和田/武田		
24	A3	ﾗﾝ・ｽﾀｰﾄ	古郷　康介	フルゴウコウスケ	大阪	和田/武田		
25	A4	ﾊﾞﾗ園横断(噴水側)	金井　勇	カナイイサム	神奈川	和田/武田		
26	A4	ﾊﾞﾗ園横断(噴水側)	染谷　雅則	ソメヤマサノリ	茨城	和田/武田		
27	A4	ﾊﾞﾗ園横断(噴水側)	高橋　弘敬	タカハシヒロタカ	兵庫	和田/武田		(*1)
28	A4	ﾊﾞﾗ園ﾗﾝｺｰｽ分岐	野村　聡	ノムラサトシ	東京	和田/武田		
29	A5	ｽｲﾑｰ中央ｴｲﾄﾞ間	井上　雅博	イノウエマサヒロ	東京	和田		
30	A7	ﾌｨﾆｯｼｭ分岐	豊岡　正康	トヨオカマサヤス	北海道	和田		
31	A7	ﾌｨﾆｯｼｭ分岐	茂木　利明	モテギトシアキ	群馬	和田		(*1)
32	A8	公園北入口～ｽｲﾑ	小田　英男	オダヒデオ	千葉	和田		
33	A8	公園北入口～ｽｲﾑ	柴本　靖史	シバモトヤスシ	埼玉	和田		
34	A9	ﾛｰｿﾝ横ｽﾛｰﾌﾟ	伊東　豊信	イトウトヨノブ	神奈川	和田		
35	A9	ﾛｰｿﾝ横ｽﾛｰﾌﾟ	瀬川　幸子	セガワサチコ	佐賀	和田		
36	A13	ﾌﾟﾛﾑﾅｰﾄﾞ上	鈴木　人呂信	スズキヒロノブ	愛知	元嶋		
37	A14	象の鼻ｺｰｽ往復分岐	米山　直子	ヨネヤマナオコ	東京	元嶋		
38	A15	象の鼻ｺｰｽ端､ｺｰﾅｰ	河野　勇	コウノイサム	神奈川	元嶋		
39	A15	象の鼻ｺｰｽ端､ｺｰﾅｰ	竹内　美幸	タケウチミユキ	新潟	元嶋		
40	B21	山下埠頭､折り返し	高水　徹	タカミズトオル	埼玉	猪俣		
41	B21	山下埠頭､折り返し	脇田　達司	ワキタタツジ	佐賀	猪俣		
42	B26	山下埠頭､ﾗﾝｺｰｽ往復	馬場　勉	ババツトム	神奈川	猪俣		
43	移動		鈴木　正人	スズキマサト	愛知	中丸	○	
44	移動		馬場　三佳	ババミカ	千葉	中丸	○	
45	移動		堀越　和彦	ホリコシカズヒコ	東京	中丸	○	

(*1) パラ競技実施時に「Ｔ１～氷川丸～エイジトランジション」のコース設営と観客誘導をお願いします。
(7:00 頃～8:00 頃、p. 5 の「パラ・トライアスロン対応」参照)

(*2) バイクチェックイン終了後、10:30 以降バラ園横断の各ポジションへ移動し定点の対応をお願いします。
(配置場所は、当日の状況を確認してチーフ・サブチーフにて決定し依頼をします)

3.役割および業務

(1)チーフＴＯ(technical_official/審判員)、サブチーフＴＯ
・競技運営マニュアルの作成
・人員、機材の手配依頼
・審判員への競技運営事項指示伝達
・コース内施錠個所の開錠（山下埠頭入口フェンス、象の鼻パーク内のポール）

(2)ＴＯ/審判員(定点、移動)
・選手誘導、安全確保
・レースナンバー表示の確認
バイク背面→ラン正面への変更確認、レースナンバー外れ対応等　(安全ピンは使用禁止)
・前ファスナーの確認（レース中は前ファスナーを上げるよう指導する）
・一般客誘導(バラ園横断)、安全確保、大会スケジュール説明
ポイントに観客等の横断路がある場合には、観客や車両を横断させるかどうかの判断等は審判員が行い、横断開始／中断の連携方法を決めておくこと。また、バラ園周囲のコース横断は、一方通行のため、 一人ずつ横断させ、選手とぶつからないようにし、更に横断者が滞留しないように横断指示する。
・コース設営修正（業者が設営したものを競技観点で修正）
・警備員、整理員、ボランティア等スタッフとの意思疎通を図る

(3)整理員
・コース内外の監視、一般客の誘導

(4)スポーツ推進員
・コース内外の監視、一般客の誘導

(5)警備員
・一般客横断路のコントロール

Ⅳ. 距離、コース

1. 距離(ラン)

・パラ：　　ＴＲＩ-1　　5km(5km×1 周)
　　ＴＲＩ-2～6　　5km(4km×1.25 周)
・スタンダード　、リレー　　10km(4km×2.5 周)
・スプリント　　5km(4km×1.25 周)

2. コース

(1) ランコース概略

詳細は、「Ｘ．資料編　コース全体図」を参照。

パラ･TRI-1	5km (5km×1 周)	トランジション　⇒　バイクコース(1 周)　⇒　山下公園中央入り口　⇒ バラ園手前からランコース　⇒　フィニッシュ ※公園中央入り口～バラ園のコース誘導は、中丸と和田が対応)
パラ･TRI-2～6	5km (4km×1.25 周)	トランジション　⇒　山下埠頭折り返し(1回目) ⇒　象の鼻パーク折り返し(1回目) ⇒ 山下埠頭折り返し(2回目) ⇒フィニッシュ ※スプリントと同じ。
スタンダード・ リレー	10km (4km×2.5 周)	トランジション　⇒　山下埠頭折り返し(1回目) ⇒　象の鼻パーク折り返し(1回目) ⇒ 山下埠頭折り返し(2回目) ⇒　象の鼻パーク折り返し(2回目) ⇒ 山下埠頭折り返し(3回目) ⇒　フィニッシュ
スプリント	5km (4km×1.25 周)	トランジション　⇒　山下埠頭折り返し(1回目) ⇒　象の鼻パーク折り返し(1回目) ⇒ 山下埠頭折り返し（2回目) ⇒フィニッシュ

(注) スタンダード、スプリントともコース（折り返しの位置）は共通

3. パラ・トライアスロン対応

(1) パラのバイクコースは、山下公園海側のランコースを直進する。

・コースの設定（Ｔ１～氷川丸～エイジトランジション）※エイジパラ志賀さんの指示で実施する

- Ｔ１からバイクコースに直進するため、２か所（A，B）のゲートを開ける。
- パラ選手通過の間、A～B間のコース上にて観客を誘導し、選手の導線を確保する。
- パラ選手がすべて通過したら、原状復帰する。（後述）

・スケジュール（概略）

- 7:00 頃：設営開始
- 8:00 頃：原状復帰（パラ最後尾選手通過後）

図 1　　Ｔ１後コースの設定

(2)TRI-1 選手の対応

車椅子でのラン走行選手(TRI-1)は**7名**の予定。
コースは、バイクコースを1周。(TRI-2～TRI-6 のランコースとは異なる)
ホテルニューグランドの山下公園中央口を右折し公園内に入る。※TRI-1 選手用特設設定
鉄柵の移動と、ランコース内(山下公園内)の誘導を、パラ担当とバイク担当、および現場スタッフで実施する。
公園内に入った箇所の誘導を、パラ担当 SEA(3名)、及びランチーフ中丸と和田が行なう。(8:15 頃～9:30 頃)

★☆★ TRI-1 選手のランコース誘導オペレーション ★☆★

TRI1 選手はランパートを、競技用車いすを使用し、バイクコースを走ります。ホテルニューグランド前(バイクコース)から、山下公園内(ランコース)へ誘導しますが、選手が接近してきたときだけ、一時的に一般の方の通行を止めて誘導するオペレーションになります。選手の接近が分かりやすいよう、以下のようなオペレーションにご協力お願いします。

A. TRI-1 選手が、ランスタートしたことを伝えてください。(トランジション担当)

B. TRI-1 選手が、山下埠頭を終え、新山下方面へ向かったことを伝えてください。(バイク追走担当)

⇒Dで、ランパートへの誘導路の準備を開始します。(まだ一般の方の通行制限はしません)

C. TRI-1 選手が、間もなくランコース誘導地点(D)に近づくことを伝えてください。
(バイク追走担当)

⇒Dで、一般の方の通行を止め、選手が通行できるようにします。

D. ランコース誘導地点。ランコースから、山下公園内のランコースへ誘導します。

7名の選手の誘導が終われば鉄柵は元に戻し、一般の方の通行制限を解除します。

図 2 TRI1 誘導オペレーション

Ⅴ．コースおよび競技の留意点等

1. コース上の留意点

(1) コース設営の修正

・業者が図面通りにコースを設営する。その後ＴＯ/審判員が競技観点での修正をする。

(2) 競技スケジュールの把握

・パラのスイムが終了すると、直ちに、ラン担当による誘導が必要になる。直ちに、選手誘導を開始する。

(3) 移動ＴＯ（3 名）

・パラ実施時の役割は下記の通り

１名：TRI-2～TRI-6 のトップ選手を先導し、適時無線で状況を連絡する。

２名：TRI-1 の選手の７名のうち２名のウィールチェアランの伴走をする。

（パラ担当・バイク担当にて残りの５名の伴走を実施する。担当選手は当日担当者で打ち合わせる。）

・スタンダードのトップ選手を先導し、適時無線で状況を連絡する。

・定点ＴＯと連携して、スタンダード、スプリントともに最後尾の確認を徹底し、適時無線で状況を連絡する。

・適宜、定点審判員と休憩交代（トイレ、等）する。

(4) 合流注意、すれ違い注意を喚起

・トランジションエリアからランスタートする選手は、周回している選手と接触する恐れがある。「合流注意」等声を出して注意を喚起する。（Ａ３）

・プロムナードのスロープ部分は、コース幅が狭く、上りと下りの選手とが接触して危ない箇所である。「すれ違い注意」等声を出して注意を喚起する。（Ａ９）

(5) 進行方向への誘導

・トランジションエリアを出て右折しようとする選手がいる。「左折」と声を出して誘導する。（Ａ３）

・山下埠頭からプロムナードに向かう際、トランジションエリアを通過後、直進せずに海側に右折しようとする選手がいる。コーンで仕切るとともに「直進」と声を出して誘導する。（Ａ３）

・フィニッシュに向かう際、左折に気づかず直進する選手がいる。「左折」と声を出して誘導する。（Ａ７）

・周回が残っているにも関わらず、前を走るフィニッシュする選手につられて左折する選手がいる。「１，２周目は直進」等声を出して誘導する。（Ａ７）

(6) コーン位置の変更

・山下公園海側のコースは、スイム→トランジションの選手とラン周回選手とが並走する。それぞれの通行量を見極めながら、コーンの位置を変更する。

(7) 計測ポイント

・ランスタート地点（Ａ３）に設置 （予定） ※ 現地で確認する。

(8) エイドステーション（４か所）

・エイドステーション担当のＴＯが各ポジションに配置されている。

・近くのポジションのＴＯは、事前に打ち合わせを実施してお互いの役割を確認しておく。

＜エイドステーション設置場所＞

① スイムスタートエリア前（Ａ７付近）

② 氷川丸前（Ａ４，Ａ５付近）

③ 山下埠頭（Ｂ２６付近）

④ 象の鼻パーク（Ａ１４，Ａ１５付近）

(9) シャワー

・「山下埠頭内ラン折り返し地点」の１か所設置

(10) パラの TRI-1（7 名）のホイールチェア・ラン伴走

・安全確保のため、パラのホイールチェア・ラン（7 名予定）の選手には伴走する。

・ラン移動は７名のうち２名を担当する。（パラ担当・バイク担当にて残りの５名の伴走を実施する。）

(11) コースの撤収

・最終走者最終周回通過と同時に順次撤収。備品をまとめて置き、のちに業者が回収。

2. 競技上の留意点

(1) リタイア時の対応

・TO/審判員は、リタイアの意思、レースナンバーと氏名を確認し、選手がはずしたアンクルバンドを回収する。

↓

・TO/審判員はランチーフに電話(中丸:090-4662-8457)で報告し、レース終了後にアンクルバンドをランチーフに渡す。

↓

・ランチーフは審判長に無線で報告する。アンクルバンドはランチーフが本部で回収し、計測テントに届ける。

(2) 前あきユニフォーム(前面部ジッパー)は、容認する。ただし、見つけたら全部締めてもらうよう指示する。

・余裕があれば、今後の大会で使用しないように伝える。

(3) タトゥーは、容認する。審判員からは、注意しない。(選手の自主対応の方針)

(4) ホイッスルを携行

・緊急用にホイッスルを携行する(但し、無闇に吹かない)。選手通過の合図などは「声」で知らせる。

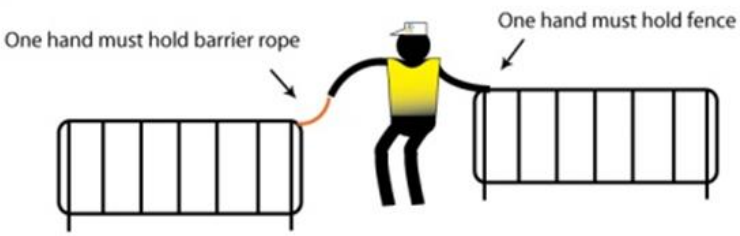
(5) ヘッドホン、オンボードカメラ 禁止

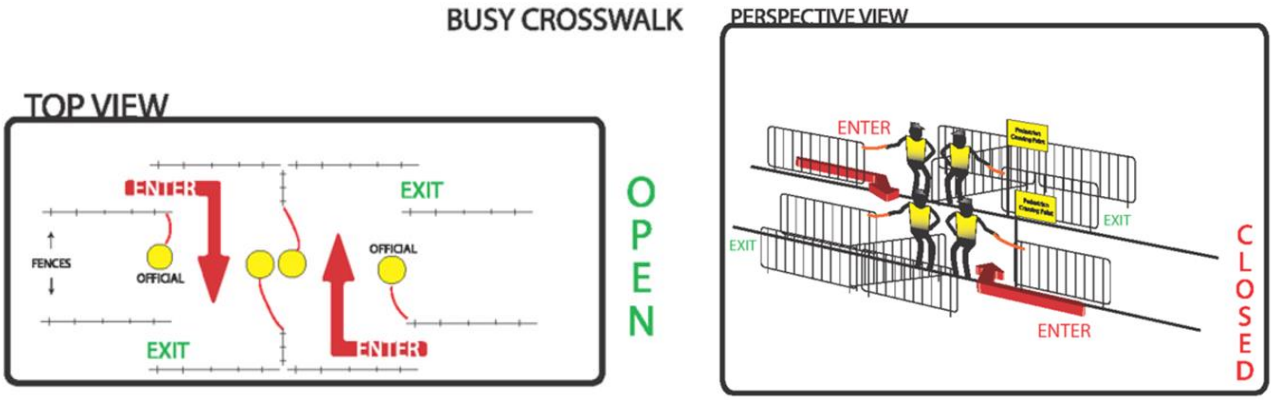
・TO/審判員やスタッフ等からの指示が聞こえず事故につながる恐れがあるため禁止です。
発見した際にはヘッドホン禁止の旨を伝え、機器は選手に持たせたままにする。(必要なら、小さめのレジ袋を渡し、それに入れて持たせる。)
※ レジ袋は、当日、ランチーフより、全TO/審判員に配布予定。

(6) コース解除

・移動マーシャルが実走して、コース上に選手がいないことを確認しランチーフに無線連絡。ランチーフはHR(審判長)に無線で報告する。

【参考:ITUでのコース横断のオペレーション例】





3. 救護を要する選手の対応

(1) メディカル対応場所（救護所及び医師・看護師待機場所）

・メディカルテント

山下公園内フィニッシュエリア　3か所

象の鼻パークエリア　1か所

山下埠頭　1か所

・コース内

ＡＥＤを携帯した救急救命士が適宜、巡回

・救急車

山下公園内に待機

4. 最終制限時刻(13 時 55 分)を超えた場合

(1) 無線を保持している移動審判員が、両折り返し点(山下埠頭、象の鼻パーク)から追い上げる形で、コース上の選手を直ちにフィニッシュへ向かわせる。
折り返し点に向かう選手も、コース途中で引き返させる。

(2) フィニッシュ分岐点では、いずれの方向から来た選手も、フィニッシュへ向かわせる。

(3) 最終制限時刻を超えた時点で、ランチーフより、移動審判員他に無線にて、最終制限時刻を超過した旨、通知する。
この通知に従って、(1)の追い上げを両折り返し点より開始し、コース撤収可を通知しつつ、フィニッシュ分岐点まで追い上げてくる。
各審判員も、移動審判員の通知により、撤収する。
両移動審判員がフィニッシュ分岐点まで到着したら、ランチーフは、ランコース上に選手がいなくなったこと(コースクリア)を、ＴＤ(技術代表)及びＨＲ(審判長)に報告する。

5. 備品リスト

・無線機	8 台
・ＭＴＢ(移動審判用)	4 台
・トラメガ	3 台
・白ガムテープ・黄ガムテープ	各 3 個
・レジ袋（各審判員に 4 枚）	180 枚
・幟竿（バラ園内案内看板設置用）	24 本
・看板	計 51 枚
ラン移動用（先導・最後尾・審判員）	(7 枚)
山下公園内掲示用（選手・観客誘導用）	(43 枚)
山下埠頭折り返し点掲示用	(1 枚)

【例年の状況】

山下公園内バラ園周辺は通行人が非常に多く、選手通行ピーク時には横断路でのコントロールが難しい状況です。バラ園への出入り通路を、入口と出口に分けて一方通行としましたが、クルーズ船乗船に急ぐ人や、一方通行を理解していただけない方もいらっしゃいました。こども連れ、お年寄りも多く、ひとつのつまずきが事故につながりかねない状況です。

どのポジションでも起こりうるできごとです。整理員・警備員の方々が横断開始・中断の合図に速やかに対応して下さるよう事前打ち合わせを行い、競技開始前にシミュレーションして、万全の体制で臨みましょう。

また、警備員が選手と接触するできごとがありました。あってはならないことです。整理員・警備員とは積極的にコミュニケーションをとり、安全に対して共通認識を持ってもらいましょう。

【審判員/TO としての心得】

＊審判員/TO は、選手や応援者、一般の方から常に見られている。
その自覚を持って行動する。
＊選手への言葉遣いは丁寧に。
＊一般の方々への対応は「ご協力お願いします。ご理解下さい。」の精神で。
＊整理員、警備員と意思の疎通を図る。
＊レース開始時間、周回数、トイレの場所、バイクピックアップの時間等、質問される。しっかり答えられるように準備する。
＊持ち場で起こり得ること（選手が転倒した場合、コースミスをした場合等）を事前にシミュレーションしておく。
＊持ち場を離れる（休憩する）時は、移動審判員、又は TO に伝え、一時交代する。

※選手・通行人に伝わるよう、大きな声を出して誘導することを心がけましょう※

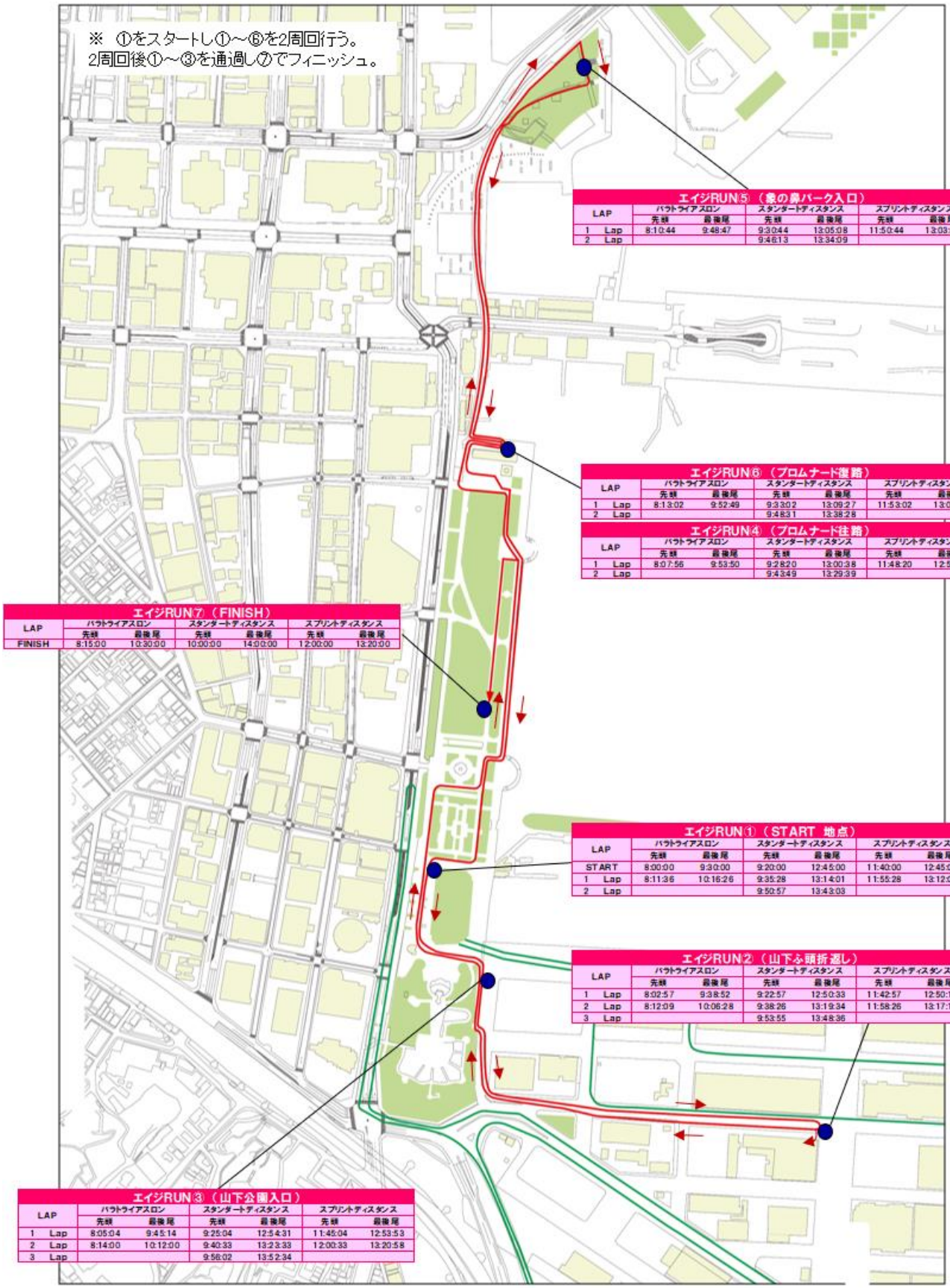
～ 資 料 編 ～

1. 2018WTS 横浜大会 エイジコース全体図
2. 2018WTS 横浜大会 パラコース全体図
3. エイジラップタイムシュミレーション(エイジラン)
4. 山下埠頭エリア
5. 山下公園エリア
6. 象の鼻、プロムナードエリア
7. 象の鼻パーク　ランコース設営詳細図
8. 山下公園「バラ園」エリア横断路設置図
9. トランジションバイクチェックイン場所の図面
10.「セレクトサービスエントリー」説明書
11. 選手受付からスイム会場までの動線
12. 設置予定看板

1. 2018WTS 横浜大会エイジコース全体図

2. 2018WTS 横浜大会エイジパラコース全体図

3. エイジラップタイムシュミレーション(エイジラン)



エイジRUN⑤（象の鼻パーク入口）

LAP	パラトライアスロン		スタンダートディスタンス		スプリントディスタンス	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
1 Lap	8:10:44	9:48:47	9:30:44	13:05:08	11:50:44	13:03:47
2 Lap			9:46:13	13:34:09		

エイジRUN⑥（プロムナード復路）

LAP	パラトライアスロン		スタンダートディスタンス		スプリントディスタンス	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
1 Lap	8:13:02	9:52:49	9:33:02	13:09:27	11:53:02	13:07:49
2 Lap			9:48:31	13:38:28		

エイジRUN④（プロムナード往路）

LAP	パラトライアスロン		スタンダートディスタンス		スプリントディスタンス	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
1 Lap	8:07:56	9:53:50	9:28:20	13:00:38	11:48:20	12:59:35
2 Lap			9:43:49	13:29:39		

エイジRUN⑦（FINISH）

LAP	パラトライアスロン		スタンダートディスタンス		スプリントディスタンス	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
FINISH	8:15:00	10:30:00	10:00:00	14:00:00	12:00:00	13:20:00

エイジRUN①（START 地点）

LAP	パラトライアスロン		スタンダートディスタンス		スプリントディスタンス	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
START	8:00:00	9:30:00	9:20:00	12:45:00	11:40:00	12:45:00
1 Lap	8:11:36	10:16:26	9:35:28	13:14:01	11:55:28	13:12:05
2 Lap			9:50:57	13:43:03		

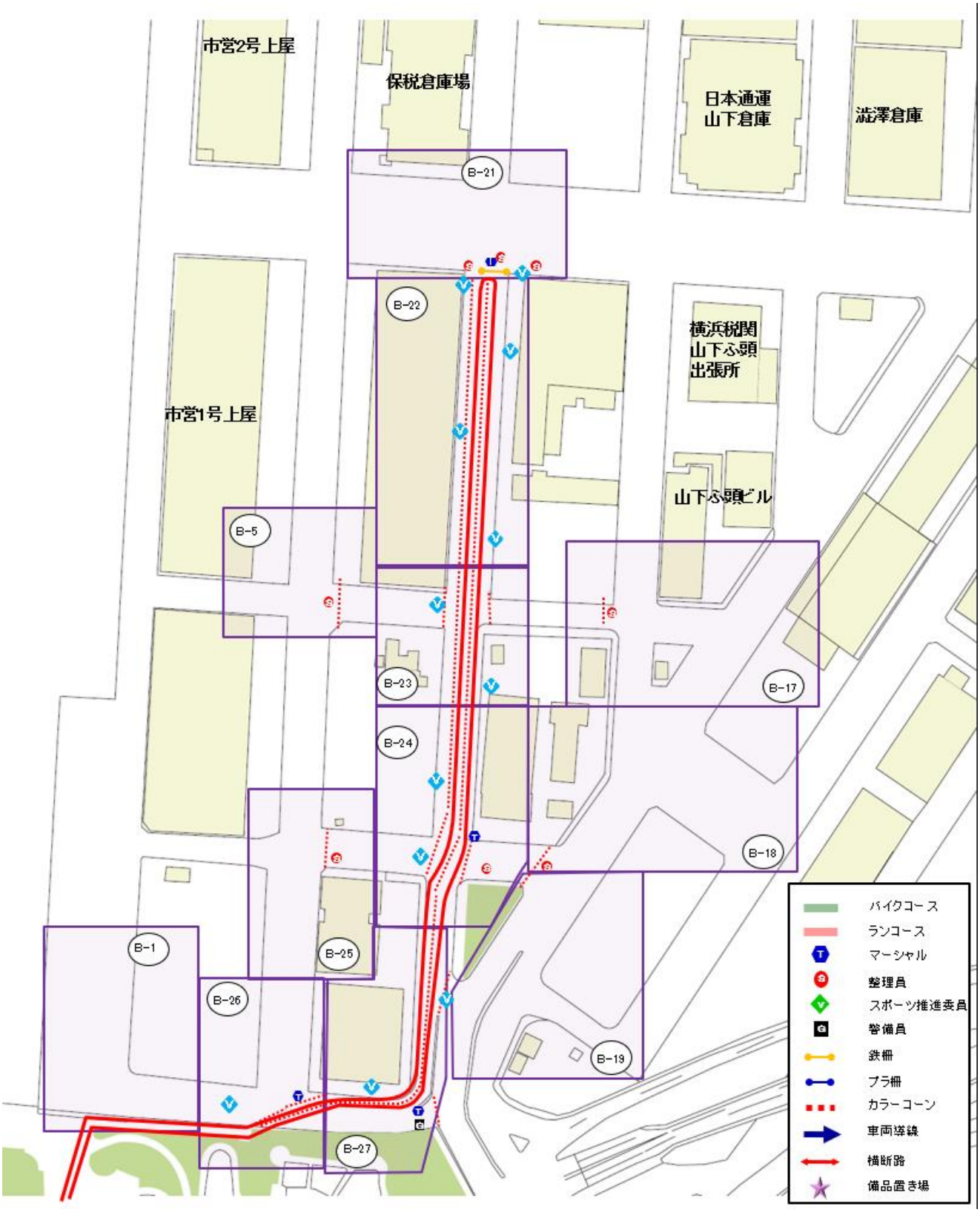
エイジRUN②（山下ふ頭折返し）

LAP	パラトライアスロン		スタンダートディスタンス		スプリントディスタンス	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
1 Lap	8:02:57	9:38:52	9:22:57	12:50:33	11:42:57	12:50:10
2 Lap	8:12:09	10:06:28	9:38:26	13:19:34	11:58:26	13:17:16
3 Lap			9:53:55	13:48:36		

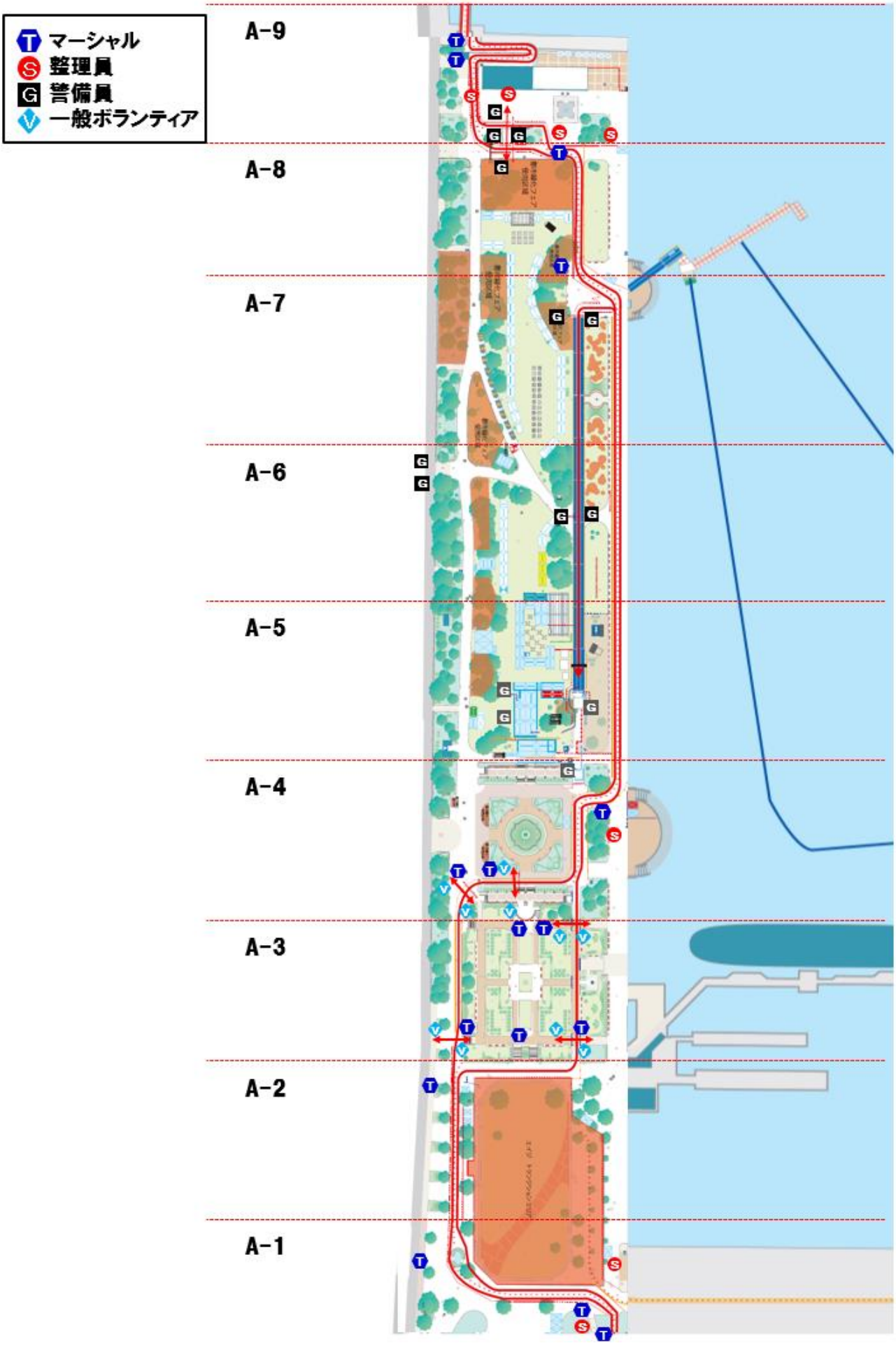
エイジRUN③（山下公園入口）

LAP	パラトライアスロン		スタンダートディスタンス		スプリントディスタンス	
	先頭	最後尾	先頭	最後尾	先頭	最後尾
1 Lap	8:05:04	9:45:14	9:25:04	12:54:31	11:45:04	12:53:53
2 Lap	8:14:00	10:12:00	9:40:33	13:23:33	12:00:33	13:20:58
3 Lap			9:56:02	13:52:34		

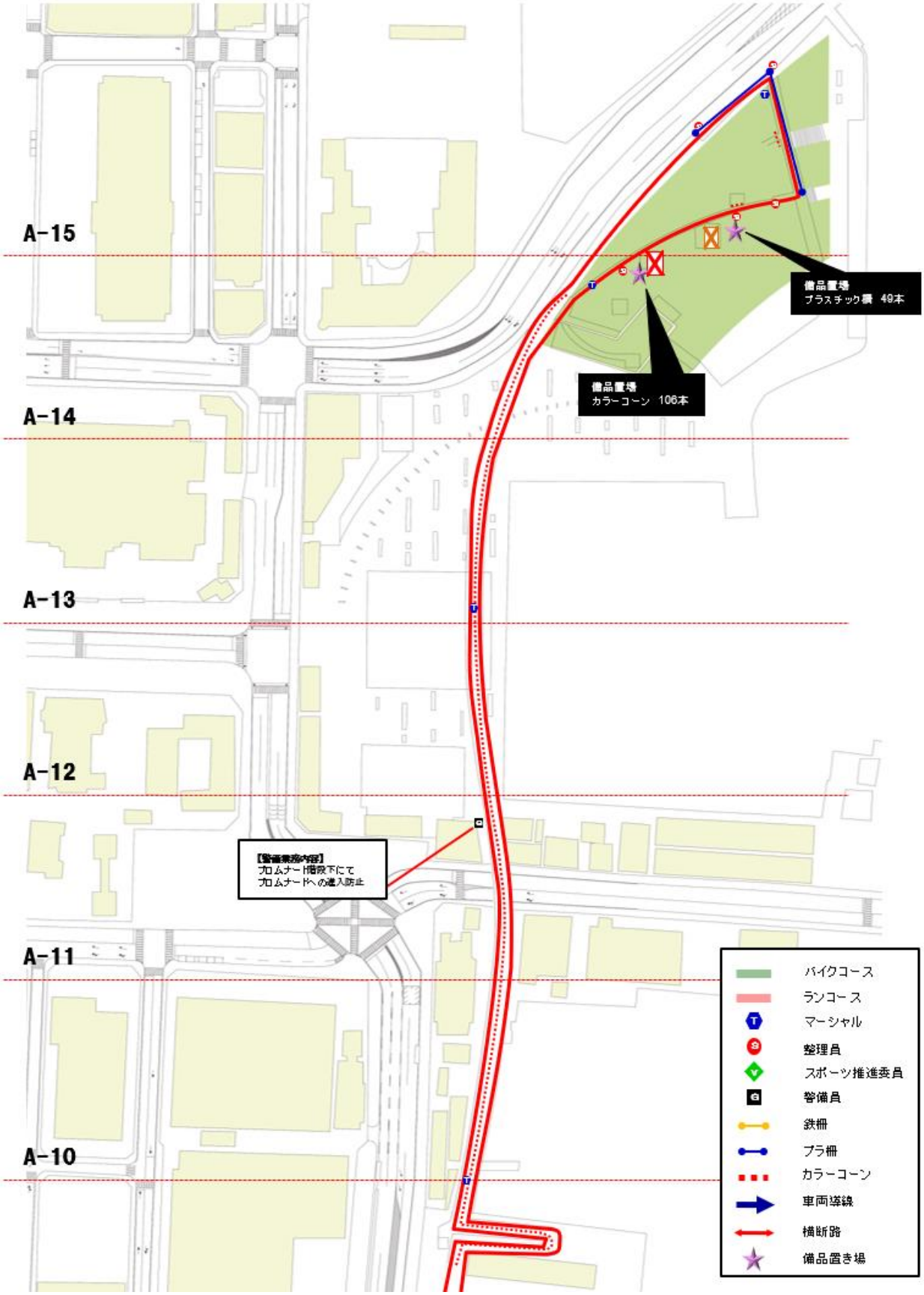
4. 山下埠頭エリア


市営2号上屋
保税倉庫場
日本通運
山下倉庫
澁澤倉庫
B-21
B-22
横浜税関
山下ふ頭
出張所
市営1号上屋
山下ふ頭ビル
B-5
B-23
B-17
B-24
B-18
B-1
B-25
B-26
B-19
B-27
バイクコース
ランコース
マーシャル
整理員
スポーツ推進委員
警備員
鉄柵
プラ柵
カラーコーン
車両導線
横断路
備品置き場

5. 山下公園 エリア

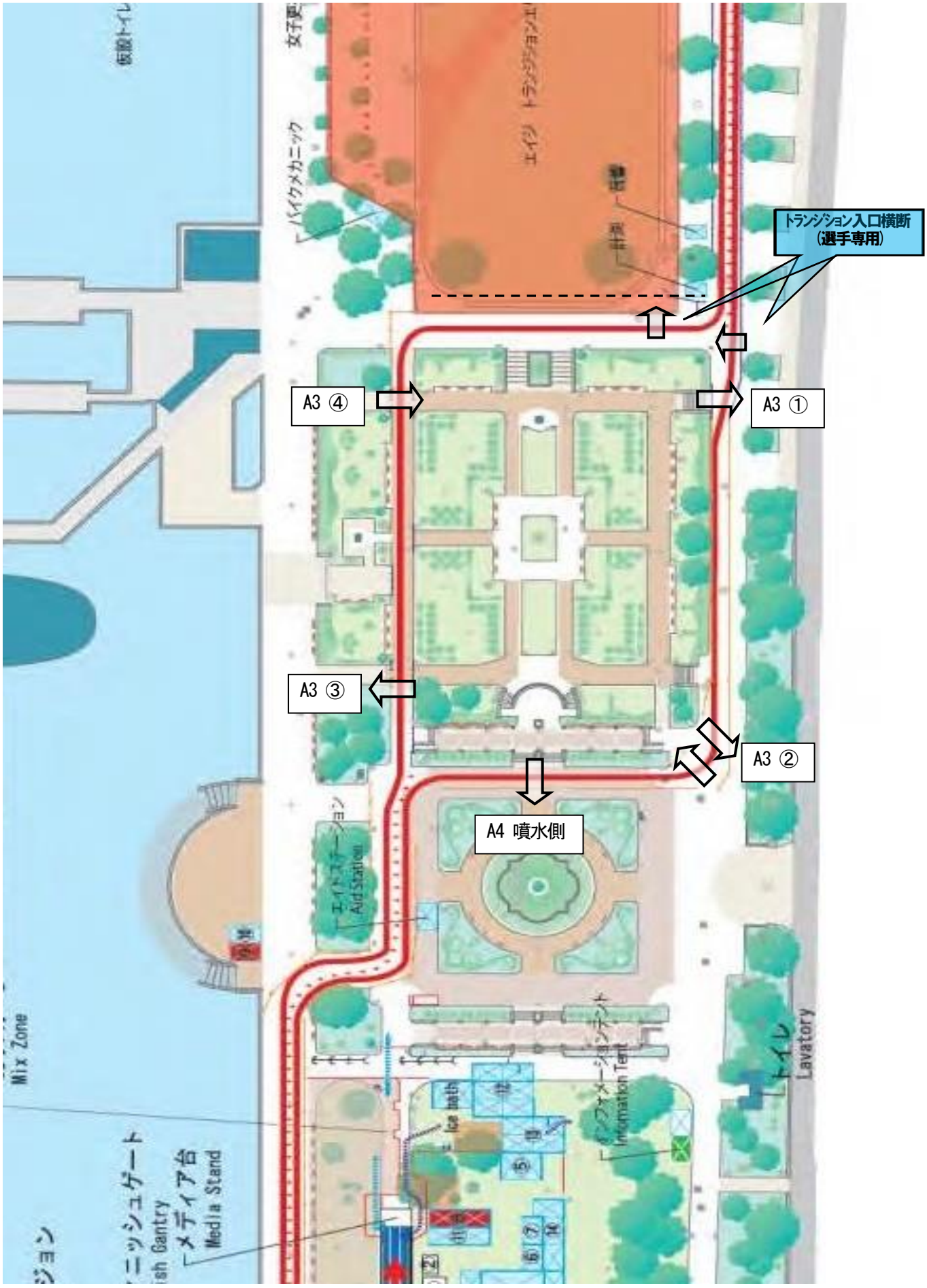


6. 象の鼻、プロムナード エリア



7. 象の鼻パーク ランコース設営詳細図

8. 山下公園「バラ園」エリア横断路設置図



9. トランジションバイクチェックイン場所の図面

10. セレクトサービスエントリー説明書

2017 年より導入されたセレクトサービスが、2018 年度もあります。
TO が特段の注意をする必要はありませんが、サービス内容を確認いただいて、セレクトサービスの選手からの問い合わせがあった場合には案内を誤らないようにご注意下さい。

セレクトサービスエントリー対象選手(8 名)の対応について
・競技前後に、対象者をケアするスタッフが随行する。TO(審判員)が特段の注意をする必要はない。
・競技中は、他の選手とは区別しない。
・トランジションへのバイクセッディング時に、他と選手とは別に、ケアスタッフが随行して、入口から出る。

セレクトサービス概要（公式サイトの抜粋）

セレクトサービスエントリーのご案内

2017年、横浜大会の新たな取り組みとして登場した「セレクトサービスエントリー」が誕生。
『ストレスフリーで競技参加』をコンセプトに、“大会参加” “競技参加”への「おもてなし」企画を実施。セレクトサービスにエントリーした皆さまからとても高い評価をいただき、2018大会のエントリー企画として継続実施が決定いたしました！
横浜大会をより充実し、楽しんでいただくために･･･
横浜大会を記憶に残る大会にしていただくために･･･
セレクトサービスにエントリーしませんか？ みなさまのご参加お待ちしております！！

募集概要

参加カテゴリー	エイジグループ　スタンダードディスタンス
受付方法	先着順
募集定員	15名（男女）
参加料金	100,000円（エントリー費、環境協力金 等含む）
参加資格	一般エントリー　エイジグループの参加資格に準ずる 詳細はこちら

主なサービス内容

エリート選手と同じバイクラックを使用

前日競技説明会の優先参加

セレクトサービスエントリー専用テントの使用

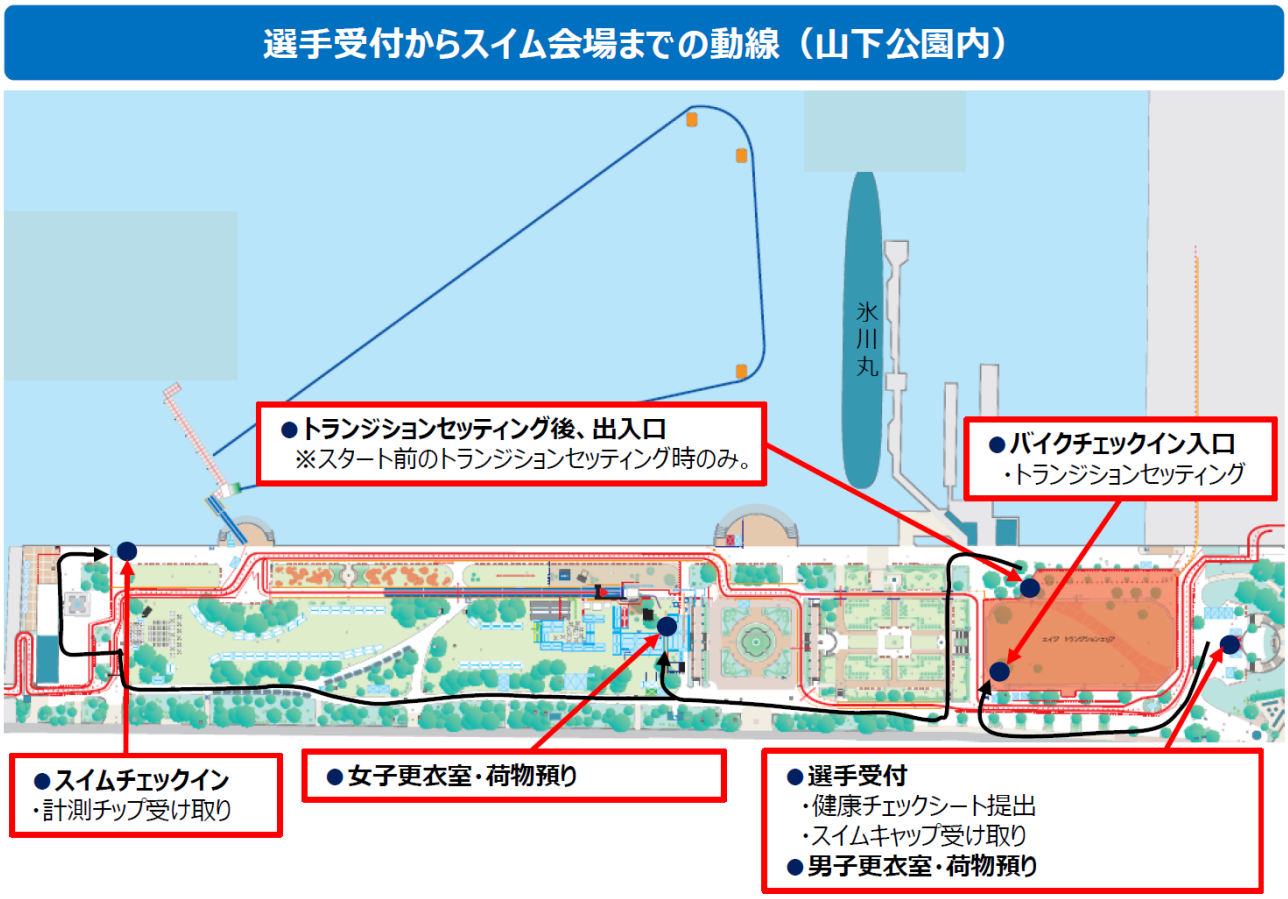
オリジナル記念品（参考：2017大会）

VIPラウンジの利用（軽食あり）

事前セミナーへの優先参加

- エリート選手と同じバイクラックを使用
- 前日競技説明会の優先参加
- 専用ガイド（専用参加案内）の送付
- セレクトサービスエントリー専用テントの使用
  ①当日選手受付がスムーズに！
  ②専用更衣室でゆっくりと！
  ③荷物預りも待たずにすぐに！
  ④レース前、レース後はゆっくりと休憩スペースでおくつろぎいただけます！
- オリジナル記念品
- トライアスロン指導者によるレース前日及び当日のアドバイス
- バイクメンテナンス（簡易なもののみ）
- VIPラウンジの利用
- 宿泊プランの優先予約（別途料金）
- 事前セミナーへの優先参加　など

11. 選手受付からスイム会場までの動線



12. 設置予定看板

＜ラン移動用（MTB に掲示）＞　7 枚

2 枚（先導）

2 枚（最後尾）

3 枚（審判員）

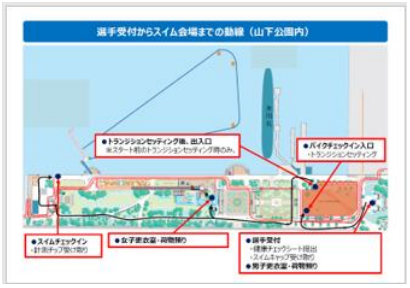
＜山下公園内掲示用（選手・観客誘導用）＞　43 枚

6 枚(バラ園各ゲート)

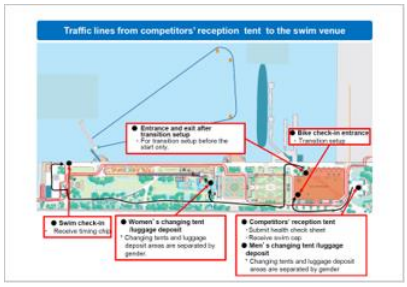
6 枚(バラ園各ゲート)

6 枚(バラ園各ゲート)

4 枚(バラ園混雑場所)



3 枚（選手導線案内・日本語）



3 枚（選手導線案内・英語）

1 枚(ﾊﾞｲｸﾁｪｯｸｲﾝ入口)

2 枚(ﾛｰｿﾝ横スロープ)

2 枚(山下埠頭入口)

1 枚(ﾊﾞｲｸﾁｪｯｸｲﾝ案内)

7 枚(ｽｲﾑ会場案内)
500m～50m まで

1 枚(バラ園入口案内)
A3-①に設置

1 枚(バラ園出口案内)
A3-②に設置

＜山下埠頭折り返し点掲示用＞　1 枚

1 枚(折り返し点)